

甲状腺・副甲状腺疾患における外科領域を担当しており、甲状腺癌、甲状腺良性腫瘍、バセドウ病、副甲状腺機能亢進症の手術を行っています。

診療体制

2名の内分泌外科専門医を中心としたスタッフで診療にあたっています。毎週放射線科との合同カンファレンスを開催し、アイソトープ治療等もスムーズに実施できるような連携体制を敷いています。代謝・内分泌内科や病理部との密な連携体制も構築しており、正確な診断に基づく最良の治療を提供できるよう心掛けています。

手術実績

2020年 甲状腺・副甲状腺手術 **67例**（甲状腺癌 37例、副甲状腺機能亢進症 11例）そのうち、内視鏡下手術 **8例**

治療方針

甲状腺腫瘍、バセドウ病、および副甲状腺機能亢進症に対する手術治療を行います。甲状腺疾患は女性に多いことから、美容面に配慮した**内視鏡下甲状腺切除**も行っております。また、反回神経温存に慎重を期すため、術中に神経刺激装置も積極的に使用しています。外科領域が主な担当ですが、あらゆる甲状腺疾患の紹介にも対応しています。バセドウ病で内服治療を行う場合などでは、病状が安定するまで当科で治療を行い、内服量が落ち着いた後にかかりつけの先生にお返すする、といった連携も行っております。甲状腺疾患で治療方針に迷われた際には、当科へご紹介ください。

- **甲状腺腫瘍**：超音波検査、穿刺吸引細胞診などによる診断に基づき治療方針を決定します。甲状腺癌であれば基本的に手術適応がありますが、1cm以下の微小乳頭癌に対しては患者さんの希望により経過観察（半年ごと）も行うことがあります。
- **急速増大する甲状腺腫瘍**：甲状腺未分化癌、悪性リンパ腫の可能性を考慮する必要があるため、早急な診断と治療開始が必要です。直接下記連絡先へご連絡いただくようお願いいたします。早急に対応いたします。
- **バセドウ病**：副作用で内服治療が継続できない場合や、内服治療に抵抗性の場合、また甲状腺腫が大きい場合などに手術の適応を検討します。
- **原発性副甲状腺機能亢進症**：骨粗鬆症、腎結石、検診での高カルシウム血症などを契機に同疾患が発見されることが多くなっています。責任病変（腫大副甲状腺）を特定し、切除することで症状の改善が図れます。

対象疾患

甲状腺癌、甲状腺良性腫瘍、バセドウ病、亜急性甲状腺炎、急性化膿性甲状腺炎、原発性副甲状腺機能亢進症、二次性・三次性副甲状腺機能亢進症など。

■ 外来担当医（2021年4月1日現在）

	月	火	水	木	金
午前				滝沢宏光・坂本晋一 青山万理子	
午後				滝沢宏光・坂本晋一	

滝沢 宏光

呼吸器外科 科長
がん診療連携副センター長
1996年 徳島大卒
外科専門医・指導医
呼吸器外科専門医
がん治療認定医
気管支鏡専門医・指導医
内分泌外科専門医
呼吸器外科学会評議員
呼吸器内視鏡学会評議員



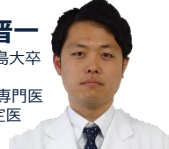
青山 万理子

2009年 徳島大卒
外科専門医
内分泌外科専門医
甲状腺学会専門医
乳腺専門医
乳癌学会認定医
がん治療認定医
内分泌外科学会評議員



坂本 晋一

2012年 徳島大卒
外科専門医
呼吸器外科専門医
がん治療認定医



※お急ぎの際は直接ご連絡ください。
上記に関わらず対応いたします。

平日 8:30-17:15 外科外来 088-633-7136
夜間・休日 時間外受付 088-633-9211

■ 外来受診について（FAX予約の方法）

徳島大学病院HPから
【外来のご案内】
→【FAX診療予約】
と進み、**FAX予約申込票**を
ダウンロードし、必要事項をご
記入ください。

**患者支援センター-FAX
予約室**
(0120-33-5979)
へFAXしてください。
FAX受付時間
平日 9時～17時

30分以内に
予約日時を
返信いたします。

返信された予約申込票
の内容を患者さんにお
伝えください。